



(写)

交企秘第52号  
令和6年7月30日

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
北陸新幹線建設局  
局長 田中 健 様

交野市長 山本 景



北陸新幹線事業に伴う本市水道水源の確保に係る嘆願書

標記の件について、本市では市制施行前から、水道水源として地下水を利用しており、現在は約8割が地下水です。この地下水が枯渇又は取水不能となれば、交野市民7万7千人が生活できないことを意味します。

先般、岐阜県内において、リニア中央新幹線のトンネル工事の影響により生活用井戸の水位が低下するという事態が発生し、大きく報道されました。北陸新幹線事業では、本市域内でトンネル工事が予定されていることから、同様の事象が生じる可能性があることを、深く憂慮しています。

ついでには、貴局において本事業を進めるにあたり、詳細ルート決定前に、京都市内では実施中の地下水影響調査の実施に取り組みれることと、本市への情報共有及び対話、また、トンネル工事の施工手法をシールド工法にて実施する等により、本市の地下水が今後も利用可能なものとなるよう取り組みれることを嘆願します。